

☆*****☆

ニッセイメール配信サービス（メルマガ）

【メルマガ内容】

DB基金（ ） DB規約（ ） DC （ ）
厚年基金（ ） 会計基準（ ） その他 （○）

【タイトル】 第2回社会保障審議会年金部会の開催について

☆*****☆

平素より当社社業につき格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

厚生労働省は2023年3月28日、第2回社会保障審議会年金部会を開催しました。

詳細は、以下の厚生労働省HPをご参照ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/nenkin_230328.html

【議事】

○冒頭、部会長より、特定のテーマを設定するのではなく、広く委員の考えや問題意識をうかがう会としたい、という趣旨の発言がなされました。

○そのうえで、事務局より資料の説明がなされました。

1. 年金制度を取り巻く社会経済状況の変化（厚生労働省 HP 資料1）

- ・人口構造の変化
 - －人口の減少及び高齢化率の上昇、合計特殊出生率の推移、等
- ・家族の姿の変化
 - －高齢者単身世帯割合の増加、未婚割合の上昇、等
- ・働き方の変化
 - －正規雇用と非正規雇用労働者の推移、共働き世帯数の増加、等

- ・被保険者・受給者の状況
 - －公的年金被保険者数・受給者数の推移、第1号・第3号被保険者の就業状況、等
- ・高齢期の働き方の変化
 - －高齢者の就業率の上昇、高齢者の就労形態、等

2. 全世代型社会保障構築会議 報告書（令和4年12月16日）（抜粋）
（厚生労働省 HP 資料2）

- ・全世代型社会保障の基本的考え方
- ・各分野における改革の方向性

【委員からの意見（主なもの。いずれも複数委員からの意見。）】

- ・被用者保険の適用拡大（規模要件の撤廃、非適用業種の見直し、賃金要件の見直し等）は今後も進めていくべき。
- ・被用者保険の適用拡大を進めていく一方で、中小企業にとっては保険料負担が増え、企業経営に影響を与える可能性があることも考慮していくべき。
- ・被用者保険に加入することで将来の年金が充実すること等、制度の正しい理解の促進が必要。年金の広報をより充実させるべき。
- ・社会状況の変化（単身世帯の増加、働き方の多様化等）に合わせて、年金制度も対応していくべき。

部会の最後に、事務局より、次回以降の議題、開催日程については、追って連絡する旨、発言がありました。

【ご参考】

メルマガ 2022年10月27日【その他】第1回社会保障審議会年金部会の開催について
https://www.sa.nissay.co.jp/media/info2022/magazine/n341_nenkin_magazine_20221027.pdf

*****メール配信サービス（年金NEWS・メルマガ）*****

運営：日本生命保険相互会社

〒100-8288 東京都千代田区丸の内 1-6-6 日本生命丸の内ビル

団体年金部 団体年金コンサルティンググループ

TEL 03-5533-5572

E-mail kikinmadoguti@nissay.co.jp

日本-年基-202303-170-0004-D